

広報 おおい

題字：水上 勉

決意を新たに
おおい町成人式
関連記事：9ページ

2

Feb. 2016 No. 118





おおい町長 中塚 寛

協調と協力

新年、あけましておめでとうござい
ます。

旧年中は、おおい町政の推進に格別のご
理解とご指導を賜り、お陰さまで、新年を
迎えることができましたこと、心から感謝
申し上げ、厚く御礼を申し上げます。

さて、本年は新町「おおい町」が誕生
してから10周年の記念すべき年にあたり
ますことから、1月31日に「おおい町制
施行10周年記念式典」を挙行いたします。

改めまして、新町誕生のためにご尽力
いただきました多くの皆さまと、広く町
民の皆さまに感謝申し上げますとともに、
皆さまともにお祝いしたいと思います。

そして、10周年を契機として、新たな
町づくりステージを迎えたおおい町の活
性化のために、多くの町民の皆さまの参
画による誇れる地域づくりが、より一層
進むことを心から念願してやみません。

昨年末、福井県人権啓発フェスティバ
ルのメッセージパネル展において、町長
として「万別の人と心が支え合う たつ
た一つの我が地球」とのメッセージを
送りました。「万別の人と心が支え合う
たった一つの我がおおい」と置き換え
ていただくこともできます。

意図するところは、現代社会において
多様な価値観と様々な能力を持った人々
が、時代を俯瞰し、社会の目標に向かって、
相互に協力し合うことこそ、よりよい地

域社会の実現に近づくと考えているから
にはなりません。

原子力との共存・共榮

昨年末には、高浜発電所3、4号機の再
稼働に向けた地元同意が野瀬町長、さら
には西川知事においてなされました。同
意の結論を導かれた方々のご労苦と社会
貢献に、改めて心から敬意を表します。

また、安倍総理より「資源に乏しい我
が国がエネルギー供給の安定性を、経済
性、気候変動にも配慮しつつ確保するた
めには原子力はどうしても欠かすことが
できない」ことや「原子力の重要性やそ
の安全対策、災害対策について全国各地
で説明会開催など、国民理解が得られる
よう丁寧に説明を行う」ことを明言され
ました。

さらに、大きな懸案となっていた、福
井地方裁判所の高浜発電所の運転差し止
め仮処分決定が取り消され、再稼働を認
める判断が下されました。また、大飯発
電所の運転差し止め仮処分申し立ては却
下される判断が下されました。

おおい町においても、重要な基幹産業
である原子力発電所は、引き続き安全を
最優先として、広く電力消費地の産業と
生活を支えるとともに、おおい町の持続
的発展かつ活性化のために共存・共榮に
取り組んでまいります。

地場産業の活性化

町の元気を創出するためには、重要な
地場産業である農林水産業の自立化や商
工観光業の活性化も欠かせません。

その肝となるのは、固定概念にとらわ
れることなく、新たな知恵と工夫によつ
てブランド化や高付加価値化に挑戦し、
広く発信することにあります。加えて、
体験観光やスポーツ、教育旅行を含む、
交流人口の増加策など、誘客数だけに一
喜一憂することなく、異業種や施設間の
効果的な連携をすすめる、いかに経済効果
やリビート率を高めビジネスチャンスを
創出するかが重要です。

私たちは、地域社会としっかり絆を結
び、社会的な価値観や希望を共有しなが
ら、個々の持てる能力を「好むところ」「楽
しめるところ」で発揮し、暮らしを、支
え合わなければなりません。

経済や人口のハイが縮小する時代に
あって、町の元気を創出する様々なサ
ービスを「担い手」と「受け手」の垣根を
越えて、行政や民間、個人や団体が、協
力し前を向いて積み上げる、建設的「協
調と協力」で地域の可能性を拓く時です。

おおい町の持続可能性と元気力創造の
ために、総力を結集して頑張りましょう。



おおい町議会議長 古石 實

開拓と創造

皆

さまにおかれましては、ご家族おそろいで、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、町の将来をお祝いし、議会を代表いたしまして、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

最初に、昨年4月に町議会議員選挙が行われ、私も14名が選任されました。二元代表制の一員として、町民の皆さまの声を真摯に受け止め、町政に反映させるべく努力してまいる所存でありますので、今後とも格別のご理解とご指導を賜りますとともに、日頃のご厚情に對し、心から感謝を申し上げます。

総合戦略と総合計画

昨年を振り返りますと、国の経済報告では、我が国の経済情勢は「景気は一部に弱さも見られるが、穏やかな回復基調が続いている」とされ、国においては「デフレからの脱却、経済再生と財政再建の双方を同時に実現していく」とし、「経済財政運営と改革の基本方針2015」いわゆる、骨太の方針に基づき、地域や中小企業、小規模事業者も含めた経済の好循環拡大とともに、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」により、「人口減少と地域経済縮小の克服」および「まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立」を掲げ、地方への

多様な支援と「切れ目」のない政策が進められております。

こう言った状況を受け、議会においても、少子化や人口減少問題をはじめ、農林水産業の振興や観光振興、空き家問題、企業誘致、原子力問題等々、多くの課題に對する対策について、理事者とともに問題や課題を共有し、対応に努めているところでです。

特に、人口減少問題では、地域経済の縮小と地域力の低下を招くことから、将来の目標を定め、より効果的な政策を推進するため、27年度中に今後5年間の基本目標や具体的施策を取りまとめた「おおい町未来創生戦略」が策定されることとなっております。

さらに町では、この計画と並行し、若者をはじめとする住民の参画と協働により、町の元気を創出する柔軟で戦略的な計画づくりを重視した、今後10年間の町の指針となる「第2次おおい町総合計画」の策定にも取り掛かっておられ、本計画が、新たな10年に向けた魅力ある、素晴らしい計画になるものと信じております。

このように、町の活性化のためには、これら計画の円滑な実施と併せ、やはり町の基幹産業である原子力発電所の再稼働が大事であり、安心・安全を最大限に重視しつつ、原子力との共存・共栄が図

られるよう、引き続き国・県・事業者に對し、働きかけを行ってまいりたいと思っております。

住民ニーズに応えます

目まぐるしく変化する経済情勢や複雑多様化する住民ニーズに對応するには、町政全般にわたり多くの課題が発生してきます。

議会としては、理事者と相互に協力してこの難局を乗り越えらるとともに、将来展望の開拓と創造に、力を結集することが重要だと考えております。

このため、私も議会は、町の意思決定機関として、日頃の議員活動や議会報告会に加え、自由な雰囲気の中で、ご意見をお聞かせいただくことのできる出前懇談会を開催し、町民の皆さまの声を傾けながら、町にとって、必要かつ価値のある政策を見極め、理事者側との論議を十分に果たすとともに、議員間討論をも積み重ねるなかで審議し、町政の健全な発展に全力を尽くしてまいります。

町民の皆さまにおかれましては、議会の活動に對しまして、一層のご高配を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が町民の皆さまにとりまして、幸多き一年となりますことを心よりご祈念申し上げます、新年のごあいさつといたします。

まちづくり SOSネットワーク



なぜ行方不明になるの？

認知症になると、家の中や外を歩き回るといった症状がみられる場合があります。このような状態を徘徊といいます。

ただ意味もなく歩き回っているのではなく、ご本人なりの理由や原因がある場合が多く、たとえば、これまでの生活の習慣から散歩に行こうとしていたり、昔暮らしていた実家に帰ろうとされたり、怒られたなどの不快感から今いる場所から逃れたいという衝動で出て行かれたりすることがあります。しかし、道を間違えたり、自分がどこにいるのかわからなくなり、家に帰ることができず、その結果、行方不明になります。

SOSネットワークは 平成28年4月1日から開始します！

徘徊・行方不明の可能性のある方はネットワークへ登録をしましょう！

地域包括支援センターに、本人の特徴や写真を事前に届けておくことで、行方不明時に少しでも早くネットワークに情報提供ができます。徘徊する方、行方不明の可能性のある方は、4月に向けて今からSOSネットワークに事前に登録をしましょう。

SOSネットワークへご協力をお願いします！

4月に向けてSOSネットワークに協力してくださる方を募集しています。

申請条件：ファックスかメールで行方不明者情報を受け取ることが可能な方

協力内容：

- ①行方不明者の情報を受け取り、日常生活や仕事などの範囲で情報があつたらご提供ください。
- ②もし発見した場合、可能な範囲で声掛けと一時保護をお願いします。
- ③認知症に関する研修会を案内しますので、ご参加ください。

== SOS ネットワークのお問い合わせは、下記にご連絡ください。 ==

○保健福祉センターなごみ

介護福祉課

電話：77-2760

地域包括支援センター

電話：77-2770

○あつとほ～むいきいき館

保健福祉室

電話：67-2000

高齢者を見守る あたたかい目を持つ

認知症高齢者等徘徊 SOS

はいかい

警察の発表では、平成26年中での全国の行方不明者は8万人、そのうち認知症と思われる方は1万人で、その数は年々増加しています。

寒冷地での行方不明は命にかかわることから、行方不明者を早期発見する取組みとして認知症高齢者等徘徊SOSネットワークは北海道から始まりました。そして、今では全国に広がり、行方不明の方が遠方で保護・発見されることも増え、ニュースにもなっています。

おおい町にも、命を救うネットワークを広げ、地域で高齢者を見守りましょう。

SOSネットワークとは

SOSネットワークは、認知症などを理由に行方不明になった場合、お店、郵便局、交通機関、役場、介護サービス事業所など町内の主要機関や一般の協力者の方に連絡して、協力者からの情報により、早期発見につなげる取組みです。

行方不明の方が町外にいる可能性がある場合は、福井県内の市町や県外の市町村のネットワークに情報提供をお願いすることもできます。

仕組み

認知症の方の家族等

本人情報や写真を
事前に登録しましょう。

行方不明に
なったら

地域包括支援センター

メール



情報発信



情報発信

SOSネットワーク協力者

ここで
見かけた！



見つけた！

県内・県外の
SOSネットワーク

警察署

発見・保護



9年目 — 2014.5 ~ 2015.4 —

どんな広報誌・町・世の中だったか振り返っていきます。

清水副町長にきてみました！！



清水 副町長
 職名 副町長
 所属 町民センター
 担当 町民センター
 所属 町民センター
 担当 町民センター

編集担当が「なると」さんから「ささ」になりました。

就任直後の清水副町長へのインタビュー掲載。嶺南6市町共通誌面「6市町おすすめスポット&イベント」のページがあります。



表紙は町民センター内で行われているふるさと踊りフェスティバル。

台風接近の影響でスーパー大火勢が初の中止。これはここまで準備を進めてきた実行委員会や楽しみにしていたお客さんにとっても残念なことでしたが、実は広報誌も大変ショックを受けました。(スペース的な意味で)



「第54回南極地域観測隊」に参加された早川由紀子さん（おおい町出身）による講演会が開かれています。その中で早川さんは、一番印象に残ったことは「空の青さ」だと語っています。



県内初のUPZ圏の避難を想定した訓練が行われました。おおい町役場にも対策本部が設置され高浜オフサイトセンターなどと随時、情報共有して避難指示を出していました。この訓練には県最多の約2,000人が参加しました。



表紙は災害に備えた防災訓練の様子。14ページでも紹介していますが、防災情報を発信する町のツイッターアカウントができましたので、ぜひフォローしてください。

アカウント名 **おおい町防災ツイッター**

広報名鑑

「広報おい」も町制とともに10周年。5月号から3月号まで1年ずつ



道の駅うみんぴあ大飯の利用者数が50万人突破。

50万人目は京都府福知山市から訪れた市崎さん一家でした。



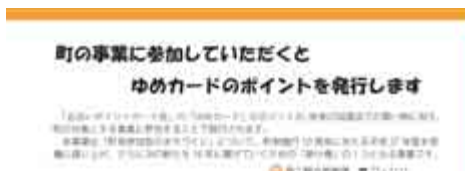
おいポイントカード会発行のゆめカードがリニューアルされました。町が関わっているイベントや教室、検診などでポイントがもらえることがあるので、まだ入手していない方はぜひ入手を。



詐欺の特集を組みました。最近では、マイナンバーを利用した特殊詐欺も出てきているようですし、ご用心を！



うみりん焼きが売られる「うみんぴあフェスタ2014」の様子を2ページで大きく掲載しました。2014年は号泣議員やSTAP細胞、有名人麻薬所持で逮捕など、毎月のように世間を騒がすニュースが出ていました。



先ほど触れたゆめカードのポイントやマイナンバー制度に関する記事を掲載しています。町内の水田でコウノトリが撮影されています。



駅前ライトアップの会が彩ってくれている本郷駅前を表紙にしました。夏に飾られている大火勢モニュメントは現在うみんぴあに出張中です。





安全に遊ぶために 防犯サンタ

町内の各保育園（所）にうみりんサンタが訪れ、子ども達にクリスマスプレゼントを手渡しました。

また、子ども達は防犯についての注意点や心構えを警察官に教えてもらいました。大島保育所では「イカ」=いかない、「の」=のらない、「お」=大声で叫ぶ、「す」=すぐに逃げる、「し」=知らせるの「イカのお寿司」という言葉で防犯について学びました。

(12月16日、17日 町内各保育園（所）)



これからも推進をお願いします スポーツ推進委員協議会、優良団体表彰受賞

生涯スポーツへの積極的な取り組み、普及の功績が認められ、おおい町スポーツ推進委員協議会が、11月12日に行われた「全国スポーツ推進委員研究協議会」において優良団体表彰を贈呈されました。右の写真は1月7日におおい町役場を訪問した推進委員の足立会長。

(1月7日 おおい町役場)



地域から日本を変える 新春講演会

フリーキャスターとして、メディアに多数出演し、活躍されている伊藤聡子さんの新春講演会が悠久館で行われました。主催はおおい町商工会。講演前に荒木会長は「地方創生の1つの道しるべになればいい思う」と挨拶を述べられました。

伊藤さんは『地域から日本を変える』をテーマに講演。「地方にとっていい企業とは長く続いて雇用をし続けている企業。それだけで地域貢献になっている。そういう企業は、社会的使命感を持っている、企業理念が根付いている、従業員を財産としている、高い理想を持っている」などと演説し、出身の新潟県の企業をいくつかモデルにあげ、解説しました。

(1月5日 悠久館)



のびのび筆を走らせました。 書き初め大会

町内の小学生、中学生を対象に書き初め大会が行われました。年齢ごとに書く課題が決められており、手本を見ながら一筆一筆慎重に筆を運んだり、集中力を高めてから一気に書きあげたりとそれぞれが納得できる作品が書けるまで何枚も練習している様子でした。今年は26回目、新年の風物詩です。

(1月9日 あみーシャン大飯)



未来に向かって新たな一歩 おい町成人式

1月10日、町民センターを会場に成人式が行われ、96名が新たに大人の仲間入りをしました。

男性はスーツやはかま、女性は振袖姿で盛装し、一つの区切りを迎え、未来に大きな希望を持った新成人らの笑顔で会場は清々しい雰囲気になりました。

式典では中塚町長から「自ら決めた道を邁進し、違う個性を持った多くの人たちとの切磋琢磨を通じて、自らを高め、輝かしい人生を歩まれるよう大いに期待しております」と式辞が述べられました。

また新成人を代表して杉谷教慎さん（石山）が「これまでの経験や若い感性を発揮し、おい町をさらに盛り上げていきたい」と誓いの言葉を力強く読み上げました。



谷口さん 杉谷さん 神野さん



河端さん 大谷さん



徳本さん 浦松さん 市川さん
武原さん 宮本さん



中本さん 垣本さん
一瀬さん



防災意識を新たに おい消防団出初式

1月8日、佐分利川河川敷を会場に、平成28年おい消防団出初式が執り行われました。消防団員218名は、一斉放水で一糸乱れぬ団結力を披露。パレードでは、力強く整然と行進し、今年1年が災害の少ない年であるよう願うとともに、防火・防災意識の高揚を図りました。また、町民センターで行われた式典では、消防活動に功績があった団員等の表彰が行われ、新年の決意を新たにしました。

(1月8日 佐分利川河川敷地他)

地域おこし日記

こんにちは。地域おこし協力隊の橋爪です。

今年は暖冬の影響で雪が少ないとよく聞きます。おい町もなかなか雪が積もらないので2月にホテル流星館となりの芝生エリアで行われる雪灯籠まつりが心配です。

さて、今回は東京ビッグサイトにて JOIN 移住・交流&地域おこしフェアに参加してきました。全国各地から移住したい方に地域の魅力を伝える場になっていて、興味を持っている方が多く、とても盛り上がっていました。私もおい町の魅力をしっかりとPRしてきました。





地域のカルテ

名田庄診療所長 中村伸一

人生の新たな目標は2020年

年が明けて2016年になつてから、外来で高齢の患者さんと話していて気づいたことがあります。どうやら人生の目標が決まった方が多いのです。

高齢者の人生の目標は、子どもの将来の夢のように「□□になりたい」と思うものではなくありません。「○○まで生きていたい」と口にする人が多いようです。

さて、その○○はなんなのでしょう？

た記憶があります。

国内の冬季オリンピックは札幌、長野で開催され、これからはもちろん覚えていきます。札幌は小学3年生のときで、長野は福井県立病院外科に勤務していたときでした。いずれもジャンプが印象深く、札幌では笠谷選手らの表彰台独占、長野では舟木選手、原田選手らの大活躍は忘れられません。その冬季オリンピックは雪が降らないと成立しないので、世界中どこでもよいわ

どうやら2020年の東京オリンピックのようです。

「そういえば、自分にとつてのオリンピックってなんだろう？」と考えてみると、1963年生まれの私は、前回の東京オリンピックが開催された1964年にはすでに生まれていました。ですが、1歳8ヶ月です。当時のことは全く記憶にありません。覚えているのはメキシコシティオリンピックからです。白黒テレビでサッカー、マラソン、体操、重量挙げなどを観てい

4年後の夏には57歳です。定年まで約2年半の時期です。で、東京オリンピックが勤め人としてのラストスパートと重なります。

定年を前にして、どんな気持ちで東京オリンピック（特に最後の競技種目のマラソン）を見ることになるのでしょうか？

待ち遠しいような、楽しみをもうちょっと先延ばししたいような、複雑な気分です。

けではなく、開催国は限られてきます。

そう考えると、夏季オリンピックは開催する可能性のある国が多いといえますよね。その夏季オリンピックを人生で2回も国内で見られるとしたら、それはそれは幸せなこと間違いありません。

高齢者に10年後のことを尋ねると、「そのころは草葉の陰ですわ」と苦笑いされることもよくあるのですが、4年後となると現実味を帯びてきます。目標となりうるのですね。

さて自分自身の4年後を考えると、この原稿を書いている時点で52歳ですが、この文章が皆さまの目に触れるころには53歳になっています。

『大腸ビデオスコープ』の更新と

『内視鏡挿入形状観測システム』の導入！

こちら
なごみ診療所

当施設では、この度「大腸ビデオスコープ」の更新と新たに「内視鏡挿入形状観測システム」を導入しました。この「大腸ビデオスコープ」は、大腸内視鏡検査を行うために肛門からスコープを挿入して、直腸から盲腸までの大腸全体の内部を詳細に調べる検査で、従来よりも口径が細くなり格段に操作性が向上しています。がんやポリープなどの病変が見つかった場合には、色素をまいたりズームアップして病変表面の模様を観察したりして、より詳細な診断を行います。

「内視鏡挿入形状観測システム」は、スコープがどのように進み、どういう状態で挿入されているのかをリアルタイムで立体的に示してくれるので、ポリープなどの病変の部位診断にとっても有効です。また、何よりも被ばくがないことが重要なメリットです。

また、誕生月の胃カメラ検査も行っておりますので、皆さんも検査を受けてみませんか？



なごみ診療所
〒919-2111 おおい町本郷 92-51-1
☎ 77-2753 FAX.77-2276

総合計画&戦略ニュース③

～住民が支え合い、助け合うまちづくりを目指して～

問 総合政策課
☎ 77-4051

全6回・さまざまな意見をありがとう

総合計画ニュースも3回目。今回は、9月1日から12月17日にかけて開催いたしました「おおい町の未来を若者で考える まちづくりワークショップ」についてお知らせいたします。

- ・第1回(9/1)
町の現状把握
- ・第2回(9/30)
2060年のおおい町の未来像を検討
- ・第3回(10/22)
身の回りの現状把握
- ・第4回(11/11)
10年後のおおい町に向け「やるべきこと」の検討
- ・第5回(11/30)
10年後のおおい町に向け「誰が」「いつまでに」どのように進めるのかの検討
- ・第6回(12/17)
10年後のおおい町に向け、住民と行政との取組案・意気込みの検討

最終回となる第6回のワークショップには、中塚町長をはじめ、古池総合計画審議会長、清水副町長、中川教育長も出席し、ワークショップ参加者の皆さんが考える10年後のおおい町について積極的に意見交換がなされました。

参加者の皆さんが考える10年後のおおい町としては、「イルミネーション日本一の町」や子育て環境に特化した「子育て特区の町」、そして、京都とのつながりを重視し鉄道の整備といった意見をいただきました。

住民と行政の協働といった点では、行政は、町の知名度UPのための「まちPR課」を設置し、その協力体制として住民の「おおい町歯車隊」を結成する。住民の皆さんが積極的に行政に関与しようという貴重なお気持ちをいただきました。

また、今回お集まりいただいたワークショップメンバーを活用し、今後も引き続き議論できる場の提供をしてほしいといった、本当に嬉しい意見もいただきました。

若者ワークショップの意見も活用した**総合戦略**の素案を作成しました。ここで少し紹介させていただきます。

・おおい町若者まちづくり塾

まちづくりに興味がある町内の若者を募り、まちづくりに関する議論を重ね、次代を担うリーダー意識を醸成します。さらに、議論した内容を、実際の行動に移せる仕組みの構築にも努めます。

・町内周遊観光プログラムの開発及び実施

町内の周遊観光プログラムを開発します。同時に、新たな観光資源の発掘や、農林水産業をはじめとする体験型グリーンツーリズムを推進し、より魅力的な観光地となるよう取り組みます。

他にも様々な意見が素案に反映されています。この素案をもとに総合戦略策定を進めさせていただきます。



若い世代で、ときめく「おおい町」にしませんか？来年度以降についても開催を検討しておりますので、まちづくりに興味がある方、話すことが好きな方、そして、みんなで楽しいことを考えることが好きな方、待ってま～す。

大飯図書館・史料館

☎ 77-2820

布えほんサークル活動

9日,23日(火)

19:00～21:00

21日(日)

13:30～15:30

対象 一般、ボランティア

内容 布絵本作り

ブックスタート

19日(金)

13:00～14:00

演じ手 大飯図書館職員等

対象 6,7ヶ月児

場所 保健センターなごみ

内容 絵本の読み聞かせ

読書会

21日(日)

10:00～11:30

対象 一般、読書会会員

テキスト 『ボクの町』

乃南 アサ著

映画会

21日(日)

10:00～12:00

対象 幼児

上映作品 『あやとり』

親子で楽しむおはなし会

23日(火) 11:00～11:30

語り手 松宮 初美氏

対象 0歳からの乳幼児とその保護者

内容 おはなし会とわらべ歌遊び



名田庄図書館

☎ 67-3703

布絵本の会

3日(水)

13:30～15:30

内容 布絵本作り

学習講座「源氏物語講座」

11日(木)

13:30～15:00

講師 渡辺 力氏

(福井県立図書館主任司書)

おはなし会&工作の日

7日(日)

14:00～15:30

対象 幼児～小学生

内容 絵本の読み聞かせと簡単な工作



臨時休館のお知らせ

2月29日(月)～3月4日(金)

上記の期間、蔵書点検作業のため、休館となります。なお、図書の返却は、正面玄関の返却ポストをご利用ください。

名田庄公民館

(里山文化交流センター) ☎ 67-3250

舞台技術講習会

14日,21日,28日(日) 10:00～17:00

内容 舞台音響について(最終日は実際にライブでの音響作業講習)

※事前申込必要

フラメンコ教室

18日,25日(木)

19:30～21:00

講師 石田 ちなみ氏



大島公民館

(はまかせ交流センター) ☎ 77-3011

お茶教室

2日(火) 14:30～ 対象 大島小学校1年生

3日(水) 14:00～ 対象 // 2年生

4日(木) 15:00～ 対象 // 3年生

フィットネス教室

3日(水),12日(金)

19:30～21:00

対象 一般

交通安全教室

16日(火) 13:30～15:00

講師 小浜警察署、大島駐在所、交通安全母の会、交通教育指導員

対象 大島地区の高齢者

内容 講話等



青少年愛護センター

大飯支部巡回指導

15日,29日(月)

17:00～17:30

場所 JR若狹本郷駅前

お知らせ

福井国体開催日程が決定しました

福井しあわせ元気国体2018

第73回 国民体育大会 織りなそう 力と技と美しさ

平成30年(2018年)9月29日～10月9日※

平成30年開催の福井しあわせ元気国体で実施する競技日程が、平成27年12月10日に公益財団法人日本体育協会国体委員会で正式に決定しました。おおい町で「レスリング競技」「軟式野球競技」が以下の日程で行われます。各競技会を開催し、選手団をおおい町に迎え、訪れる選手団に感動を与えるために、町民皆さまのお力添えをよろしくお願い致します。

■レスリング競技 平成30年9月30日(日)～10月3日(水) 場所：総合運動公園体育館

■軟式野球競技 平成30年10月5日(金)～10月7日(日) 場所：総合運動公園野球場

※レスリング競技…おおい町単独開催 軟式野球競技…6市町共同開催



生涯学習掲示板

2月

中央公民館

(総合町民センター) ☎ 77-1150

ペン字教室

4日,25日(木)

19:00～20:00

講師 杉本 龍心氏

対象 教室生

内容 ボールペン字、筆ペン字の練習

米ぬか温湿布を作ろう

11日(木) 10:30～12:00

講師 持田 理恵氏

対象 一般

内容 レンジで温めて使う米ぬか温湿布作り

参加料 1,500円(材料代) ※事前申込必要

チリメンモンスターをさがせ

11日(木) 13:00～14:30

講師 福井県海浜自然センター職員

対象 小学生以下の親子

内容 チリメンジャコの中からチリメンモンスター(通称:チリモン)を探し、オリジナルのモンスターカードを作る。

参加料 170円(1組) ※事前申込必要

第10回ヨガ教室

20日(土)

10:00～11:30

講師 小牧 高子氏

対象 一般

場所 あみーシャン大飯

交通安全教室

23日(火)

13:30～15:00

講師 小浜警察署、大飯駐在所、交通安全母の会、交通教育指導員

対象 本郷地区の高齢者

内容 講話等



佐分利公民館

(ふるさと交流センター) ☎ 78-1211

スマートフォン教室

7日,14日(日),20日(土)

13:30～15:30

対象 一般

(スマホをお持ちの方)

内容 基本操作と便利アプリの使用法

定員 10名 ※事前申込必要

公民館カフェ

11日,25日(木)

9:00～16:00

対象 一般

内容 憩いと喫茶を楽しむセルフカフェ

伝承料理を楽しむ教室

11日(木)

11:30～13:00

講師 食いいきき隊

対象 佐分利地区住民

内容 ランチで楽しむ伝承料理

参加料 500円

定員 25名 ※事前申込必要

「住民防災勉強会」

(佐分利地区区長会共催事業)

11日(木)

13:00～14:30

語り手 佐分利地区の方3名

内容 東海北陸公民館大会での発表報告と災害体験者の経験談

ウクレレ教室

11日,25日(木)

19:30～21:00

対象 一般

内容 初心者向けのウクレレ教室

公民館子どもクラブ

13日(土)

14:00～15:00

20日,27日(土)

14:15～16:00

対象 町内小学生

内容 そろばん教室

昔話・語り部講演会

13日(土)

14:30～15:30

語り手 志水 美知代氏 他

対象 町内小学生及び保護者

内容 子ども向け昔話

クラフト工芸教室

20日,27日(土)

13:30～15:30

講師 久原 靖子氏

内容 クラフト紐によるお洒落な入れ物を作成。

参加料 1,000円

※事前申込必要

町民卓球大会

7日(日)

12:30～

対象 一般(区対抗戦)

場所 名田庄体育館

スポーツ少年団冬季大会

21日(日)

9:00～

場所 総合運動公園体育館

お知らせ

人権標語 平成26年度募集優秀作品

■小学校低学年の部

その荷物 いっしょに持つと 軽くなる

本郷小学校 猿橋 照大さん

■小学校高学年の部

そばにいる だから一人で 泣かないで

佐分利小学校 山崎 ナオミさん

■中学校の部

やめようよ 見ない知らない 人のせい

名田庄中学校 畑田 みなみさん

■一般の部

感じよう 人の痛みも 喜びも

若松 朋史さん

※過去3カ年の優秀作品を看板にして、町内12カ所に設置しています。





防災ツイートはじめました

問 総務課

☎ 77-4050

おおい町の防災・気象情報を配信するツイッターアカウントを作成しました。このアカウントは町の気象情報、災害発生時における緊急情報を広く提供することを目的としています。

以下の URL や HP のリンクからアクセスし、「フォローする」のボタンで情報を取得できます。

※このアカウントは情報発信専用です。投稿に対する返信は行いません。



QRコード

■アカウント名 おおい町防災ツイッター

■URL <https://twitter.com/soumu21953788>

■情報発信の内容

- ①防災気象情報（町内の警報・特別警報、町内の土砂災害警戒情報、県内の竜巻注意情報）
- ②地震・津波情報（町内の震度3以上の地震、県内の津波警報等）
- ③災害発生時のお知らせ（避難勧告・指示、避難所情報、災害対策本部設置情報等）
- ④おおい町役場からのお知らせ（防災啓発情報等）



確定申告

～受け付けは2月16日から～

問 税務課

☎ 77-4052

◎確定申告の受け付けは

2月16日～3月15日まで

平成27年分の所得税および平成28年度の住民税を申告する時期になりました。

この申告は、平成27年分の所得税を確定するとともに、平成28年度の個人住民税や国民健康保険税などの課税基礎資料にもなります。

また、所得課税証明書などの発行にも必要ですので、忘れずに申告してください。

（給与のみの所得者で年末調整をされている方は除きます）

※無職や休職で1年間何も収入が無かった方は、収入が無い旨の住民税申告が必要です。

◎ご相談ください！

確定申告などの申告相談は、税務署のほか役場税務課や名田庄総合事務所でも受け付けています。また、今年も右の日程表のとおり各地区で申告相談会を開催します。

確定申告期間中（2/16～3/15の平日のうち）で、地区別相談会開催以外の日には、役場税務課および名田庄総合事務所において申告を受け付けます。

◎税理士による無料相談などの開催

地区別相談会場にて、

2月16日(火)17日(水)は「税理士による無料相談」

2月18日(木)19日(金)22日(月)は「税務署員による出張相談」が受けられますのでご利用ください。

確定申告等地区別相談会日程

【受付時間】午前9時～午後4時

2月

	場 所	対象地区
16日(火)	総合町民センター	本郷地区
17日(水)		
18日(木)		
19日(金)		
22日(月)	里山文化交流センター	名田庄小倉・美川・久坂・三重・下久田地区
24日(水)		
29日(月)	あっとほ～む いきいき館	名田庄井上・西谷・中・下地区

3月

	場 所	対象地区
2日(水)	ふるさと交流センター	佐分利地区
3日(木)		
4日(金)		
7日(月)	納田終集落センター	名田庄納田終・坂本地区
9日(水)	はまかぜ交流センター	大島地区
10日(木)		

申告に必要なもの

- 平成27年分の給与または公的年金にかかる源泉徴収票
- 国民年金・生命保険・個人年金保険料・地震保険などの払込証明書
- 印鑑
- 通帳などの口座番号がわかるもの

おい 情報局

ふるさと納税ワンストップ 特例制度を申請された方へ

個人で寄附金などを支出した場合に、確定申告を行うことで所得税及び復興特別所得税が還付される場合があります。なお確定申告が不要な給与所得者等について、ふるさと納税先団体が5団体以内の場合で確定申告を行わない場合に限り、ふるさと納税に係る寄附金控除がワンストップで受けられる特例的な仕組み（ふるさと納税ワンストップ特例制度）が適用されています。

ふるさと納税ワンストップ特例制度を申請された方でも、確定申告をされる場合は、寄附金控除への記載が必要になりますので、記載漏れのないようご注意ください。

詳しくはお問い合わせください。

※確定申告には寄附金・義援金領収書や受領書が必要となります。

問 小浜税務署
☎ 0770-52-1008

ジェネリック医薬品を 活用しましょう

ジェネリック医薬品（後発医薬品）とは、新薬（先発医薬品）の特許期間（約20年～25年）が切れた後に、成分や規格等が同じであるとして承認された医薬品のことで、開発費用が低いため、価格が安く設定されています。

ジェネリック医薬品をお選びの際は、医師や薬剤師にご相談ください。また、ジェネリック医薬品を利用することにより、医療費を節約することができますので、ぜひご活用ください。

問 保健医療課
☎ 77-1155



成年後見制度講演会

認知症や知的障害、精神障害等により判断能力が十分でない方々の地域生活を支える「成年後見制度」について広く市民・町民の皆さまに知っていただくため、次のとおり講演会を開催いたします。参加費は無料です。

成年後見制度って何？どんなときに使うの？「成年後見制度の基礎知識と制度の活用について」

■日時

2月25日(木) 午後2時～4時

■場所

働く婦人の家（小浜市大手町4-1）

■講師

弁護士 岡本 矢 氏

■主催

若狭地区障害児・者自立支援協議会

問 介護福祉課

☎ 77-2760

確定申告は2月16日から

小浜税務署の確定申告会場の開設日は2月16日(火)からです。なお、平成27年分の申告期限・納期限は下記のとおりです。

【所得税及び復興特別所得税・贈与税】

■期間（土日祝除く）

2月16日(火)～3月15日(火)

【個人事業主の消費税及び地方消費税】

■期間（土日祝除く）

2月16日(火)～3月31日(木)

問 小浜税務署

☎ 0770-52-1008

相続無料相談会実施

相続無料相談会が次のとおり実施されます。相続登記や遺言、遺産分割協議など相続に関する相談に司法書士が無料で応じます。

■日時

2月13日(土) 午前9時～正午

■場所

里山文化交流センター

問 福井県司法書士会 小浜支部

☎ 0770-53-0081

福井県の最低賃金

福井県の最低賃金は次のとおりになります。福井県内で働くすべての労働者とその使用者に適用されますのでお確かめください。

■最低賃金 732円

ただし、次の産業に従事する労働者と使用者については特定最低賃金が適用されます。

各産業と特定最低賃金

■化学繊維、紡績業、織物、

染色整理業 740円

■繊維機械、金属加工機械製造業

821円

■電気機械器具製造業（略称）

790円

■百貨店、総合スーパー

791円

■各種商品小売業

750円

問 福井労働局

☎ 0776-22-2691



町 内交通事故発生状況 (平成27年12月31日現在)

人身	12件
死者	0人
傷者	15人
物損	151件
死亡事故	0 <small>ゼロ</small> 継続日数 1,232日

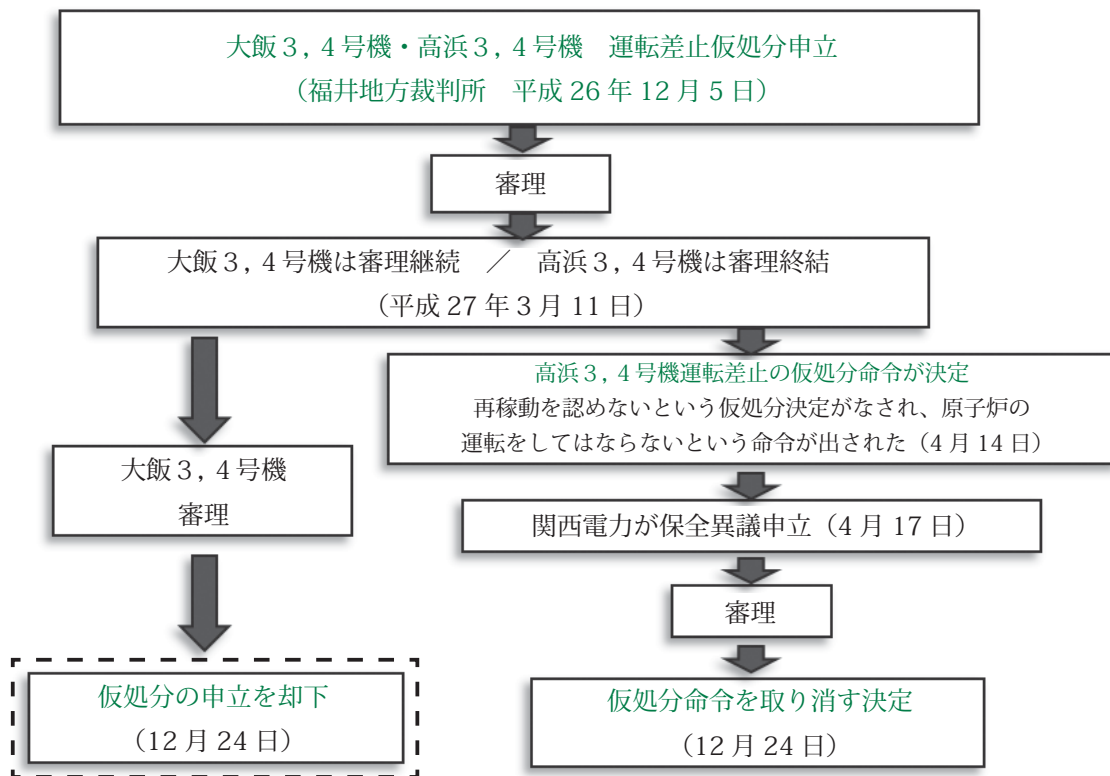
人権悩みごと相談

総合町民センター
2月17日(水) 13時～15時

日頃の悩みごと、いじめ、不登校、体罰、その他人権に関する相談に人権擁護委員が応じます。相談無料で秘密は固く守られますのでご安心ください。

大飯3, 4号機の運転差止の仮処分命令申立の却下について

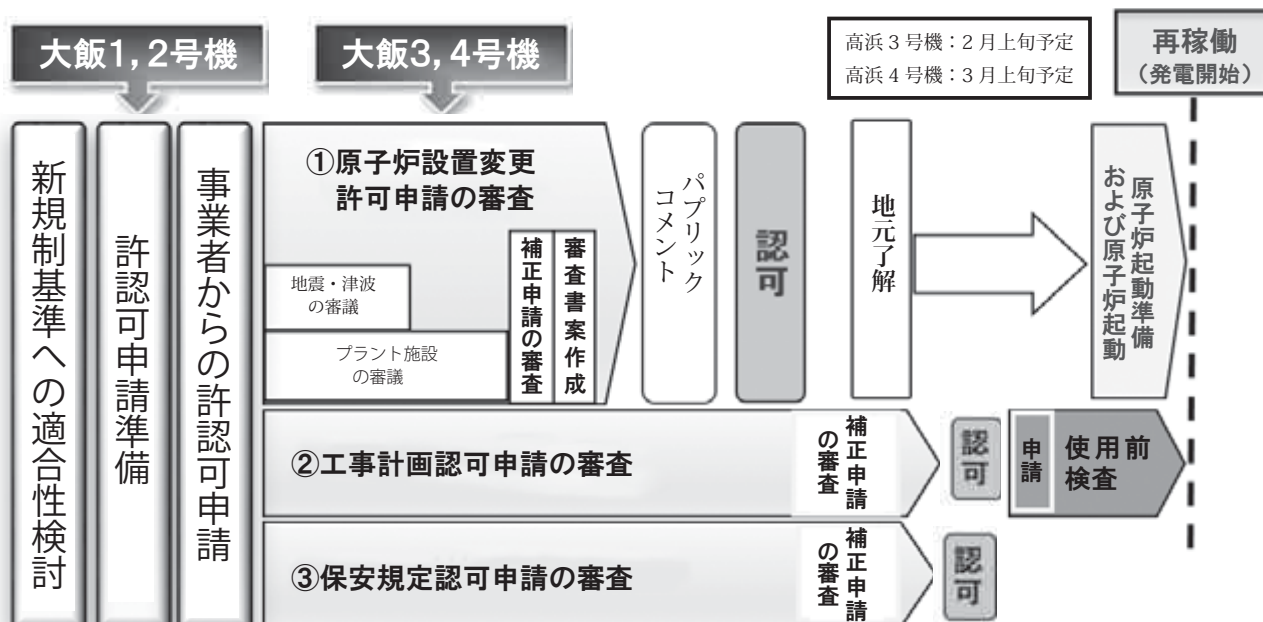
平成27年12月24日福井地方裁判所において、大飯3, 4号機の運転差止を求める仮処分命令申立（平成26年12月）について、「再稼働が差し迫っているとは言えない」として申立却下の決定が出されました。



新規制基準適合性の審査状況について

大飯3,4号機は、基準地震動に対応した耐震工事などの安全対策工事、重大事故時に備えた訓練など、再稼働に向けて必要な準備を進めています。大飯1,2号機については、新規制基準適合性の申請をすべく準備を進めています。

新規制基準適合性審査状況



戸籍の

窓

(敬称略)

平成 27 年 12 月 5 日から
平成 28 年 1 月 4 日届出まで

赤ちゃん

名前	性別	保護者	住所
日高 柊璃 <small>しゅり</small>	女	康雄・律子	1 5 区
西 柚妃 <small>ゆずき</small>	女	敏郎・由芳	名田庄下
浦西 笑舞 <small>えま</small>	女	真吾・結加	6 区
松尾 一輝 <small>かずき</small>	男	将尚・友美	名田庄井上

お誕生おめでとうございます。元気にすくすく育ててください。

たかさご

名前	住所 () は旧姓・旧住所
粟谷 優一	名田庄小倉畑
(大野) 麻衣子	(若狭町)
森脇 祐希	名田庄虫鹿野
(田中) 葵	(名田庄三重)
中野 一步	1 5 区
(小川) 美咲	(南越前町)
安藤 周平	西村
(正木) のどか	(岡安)
(森下) 寛将	(高浜町)
高松 涼音	7 区

ご結婚おめでとうございます。いつまでもお幸せに。

おくやみ

名前	年齢	性別	住所
野鹿 正男	86 歳	男	名田庄三重
猿橋 ナツ	99 歳	女	2 区
藤原 秀子	83 歳	女	川上
中川 美千恵	91 歳	女	石山
嶋田 はる	95 歳	女	野尻
安田 イト	92 歳	女	名田庄拳野
友本 千代子	87 歳	女	河村

ごめい福をお祈りします。

まちの人口!

平成 28 年 1 月 1 日現在 () は前月比

総人口	8,485	(- 5)
男	4,160	(± 0)
女	4,325	(- 5)
世帯数	3,211	(± 0)

なごみ いきいき

通信

2月

■すくすく広場 (子どもたちの遊びの場)

保健福祉センターなごみ	5 日(金)	10:00 ~
あっとほ~むいきいき館	12 日(金)	10:00 ~

■乳幼児健診 ※対象者には通知します。

保健福祉センターなごみ	19 日(金)	13:00 ~
-------------	---------	---------

■離乳食教室 ※対象者には通知します。

保健福祉センターなごみ	29 日(月)	10:00 ~
あっとほ~むいきいき館	25 日(木)	10:00 ~

■はぐはぐの会 (子育てで心配なことがある方の育児教室)

保健福祉センターなごみ	23 日(火)	10:00 ~
-------------	---------	---------

■運動講座 (ラジオ体操・ストレッチ)

あっとほ~むいきいき館	1 日(月)	13:30 ~
-------------	--------	---------

■運動講座 (ロコモ予防)

保健福祉センターなごみ	23 日(火)	13:30 ~
あっとほ~むいきいき館	22 日(月)	13:30 ~

■健康づくり講演会

保健福祉センターなごみ	13 日(土)	13:30 ~
あっとほ~むいきいき館	27 日(土)	13:30 ~

■一般健康相談

保健福祉センターなごみ	毎週木曜日	9:30 ~
あっとほ~むいきいき館	毎週木曜日	9:30 ~

■心の健康相談 ※予約制

保健福祉センターなごみ	24 日(水)	10:00 ~
あっとほ~むいきいき館	24 日(水)	13:30 ~

■ミニディケア

あみーシャン大飯	26 日(金)	10:00 ~
----------	---------	---------

問い合わせ

- 保健福祉センターなごみ 保健医療課 ☎ 77-1155
- あっとほ~むいきいき館 保健福祉室 ☎ 67-2000

休日在宅当番医

7 日 (日) 若狭高浜病院	11 日 (木) 堀口医院
14 日 (日) 若狭高浜病院	21 日 (日) なごみ診療所
28 日 (日) 和田診療所	

休日救急医療機関

小浜病院

あっとほ~むいきいき館 福祉バス運行表



■納田終・井上・中地区	4 日(木) 12 日(金) 23 日(火)
■坂本・西谷地区	2 日(火) 19 日(金)
■下久田・久坂・下地区	5 日(金) 16 日(火) 25 日(木)
■三重・小倉・美川地区	9 日(火) 18 日(木) 26 日(金)

おおい今昔

今年度は町制10周年。この節目の年に町に保管されている本を手に取り、歴史に目を向けてみてはいかがでしょうか？このコーナーでは大飯図書館・史料館や名田庄図書館にあるおおい町にまつわる本をとりあげていきます。



なつかしの昭和写真集



概要

平成27年10月23日～11月30日
に名田庄図書館で実施した「なつかしの昭和写真展」の写真をまとめたファイルです。主に名田庄地域で撮影された写真を、年代順に4冊のファイルで保存しています。昭和の農村風景や街並み、人々の生活ぶりが生き生きと写されており、懐かしいふるさとの写真集であると同時に、当時を知ることができる貴重な郷土資料です。

内容

写真は、主に地元の方々ご家庭のアルバムから提供してくださったものです。窓口やチラシ

シで呼びかけたところ、約20人から多くの写真が寄せられ、その中から約150点をデータ化、A4判に拡大し展示しました。

ファイルには、出征前の記念撮影や名田庄にも甚大な被害をもたらした台風13号など時代を象徴する写真、夏の甲子園に出場した若狭高校野球部や五九豪雪など大きな出来事、ほのぼのとした昭和の風景を写した家庭でのスナップなど様々な写真が収められています。

納田終小学校、知三小学校、坂本小学校、校舎につつぱり棒がしてあったことから「つつぱり小学校」と呼ばれた奥名田小学校、廃校になって崩れかけている出合小学校、集団移転のた

め無人となった永谷集落の写真なども大変貴重なものです。

その他にも「村民体育大会」、「盆野球」、今も受け継がれる「柴走り」、「神迎え」、「文七踊り」、「戸祝い」などの写真には、思い出が蘇る方も多いのではないのでしょうか。

このファイルはどなたでもご覧いただけますが、貴重な資料のため館外への貸出は行っておりません。ご了承の上、図書館でお楽しみください。



台風13号時の被害写真

編集後記

あけましておめでとうございます▼今年も広報おおいをよろしく願っています▼
新成人の方々、成人おめでとうございます▼同級生と再会して、昔話に花を咲かす姿や主役達と同じくらいはしゃぐ保護者の方々の姿で笑顔のあふれる会場でした▼取材では「仕事にも慣れてきたので、ガンガン働きたい」、「自分の夢（シェフ）になれるよう努力します」や「今は県外の大学だけど卒業したら地元で働きたい」などそれぞれの思いを皆さんノリノリで話してくれました▼
僕も5年前の自分の成人式の日を思い出しました▼久々に話す同級生達との思い出話やその後行った中学の同窓会もとても楽しかったです▼ただ、あのときインフルエンザにかかってました、みんなごめんね（ささ）